

私立高等学校等の事務担当者の方へ

## 鹿児島県私立高等学校等奨学給付金の事務手続について

※保護者向けの「令和4年度奨学給付金のお知らせ」も併せて御覧ください。

### 1 申請書提出方法

各学校で申請書類を取りまとめの上、期限までに鹿児島県総務部学事法制課へ提出してください。

### 2 申請期限

一次：令和4年9月15日（木）

二次：令和4年11月30日（水）

家計急変世帯（7月2日以降）：随時（最終受付：令和5年2月28日（火））

※ 原則として一次申請期限までに提出し、追加申請があった場合は二次申請期限までに提出してください。

※ 一次申請期限以降、二次申請期限までに申請した場合、給付金の支払いは1月以降となる場合がありますので、ご注意ください。

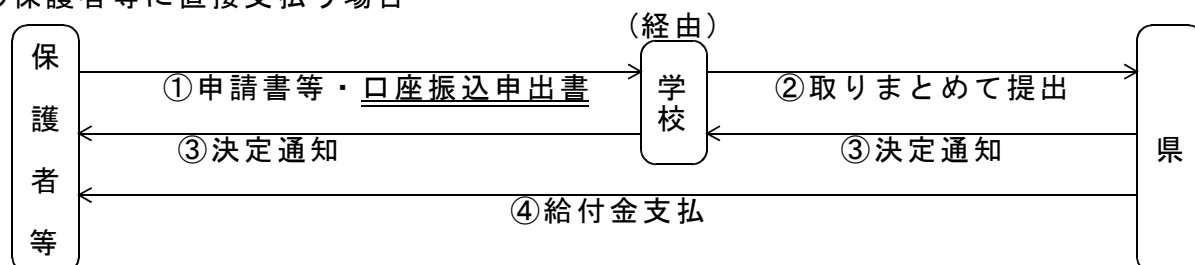
※ 保護者等から学校への申請書類の提出期限は、令和4年8月31日（水）までとしています。

### 3 奨学給付金の支払い方法について

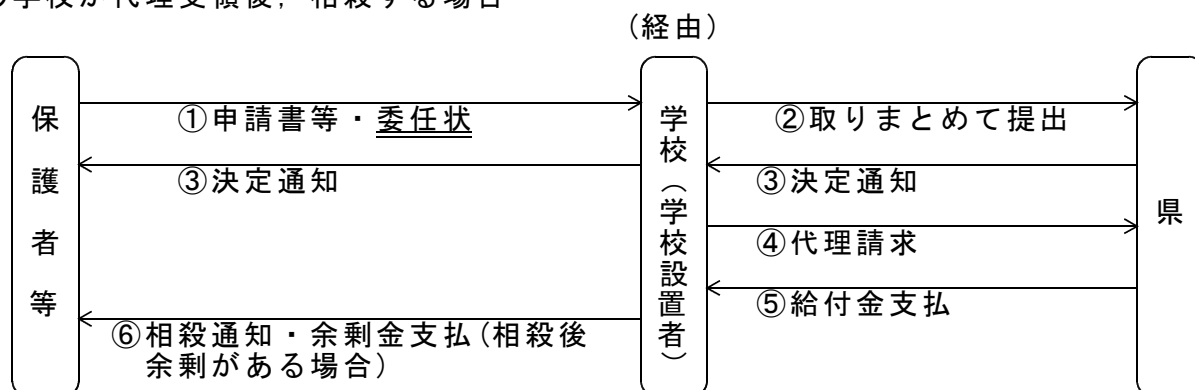
奨学給付金については、鹿児島県から保護者等に直接支給することを基本としますが、学校設置者と保護者等の双方が了解した場合、学校設置者に支給し、当該保護者等の学校納付金等と相殺することも可能です。詳細は4の事務の流れを参照してください。

### 4 奨学給付金の事務の流れ

#### ○保護者等に直接支払う場合



#### ○学校が代理受領後、相殺する場合



## 学校における事務の詳細

### 1 申請の受付

提出された申請書類に記入漏れがないか、必要な添付書類があるかを確認してください。

#### (1) 必ず提出するもの

私立高等学校等奨学給付金受給申請書（別記第1号様式又は別記第1号様式の1）

#### (2) 支払方法により提出するもの

##### ア 保護者等の口座に支払う場合

口座振込申出書（別記第2号様式）及び奨学給付金振込み口座の通帳の写し

##### イ 学校設置者が代理受領する場合

奨学給付金委任状（別記第3号様式）

#### (3) 世帯区分により提出するもの

##### ア 生活保護（生業扶助）受給世帯

生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（様式2号）又は福祉事務所等が発行した生活保護受給証明書（基準日である令和4年7月1日現在で生活保護の生業扶助を受給していることが分かるもの）

##### イ 非課税世帯（生活保護（生業扶助）受給世帯を除く。）

###### (ア) 第1子の高校生等がいる世帯

保護者等全員の令和4年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が確認できる書類（課税証明書等（就学支援金申請時に鹿児島県に提出している場合は、学校が保管している課税証明書等の写しでも可。））

###### (イ) 第2子以降の高校生等及び15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯

保護者等全員の令和4年度の道府県民税所得割及び市町村民税所得割額が確認できる書類（課税証明書等（就学支援金申請時に鹿児島県に提出している場合は、学校が保管している課税証明書等の写しの写しでも可。））

15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の子を扶養していることがわかる書類（当該兄弟姉妹の健康保険証の写しなど）

#### (4) 家計急変世帯により申請する場合

上記1(1)及び(2)に併せて、以下の書類を提出してください。

##### ア 家計急変の発生事由を証明する書類

例：離職票、雇用保険受給資格者証、解雇通告書、破産宣告通知書、廃業届出等

##### イ 家計急変前及び家計急変後の収入を証明する書類

例：課税証明書の写し等（家計急変前）、会社作成の給与見込み、直近の給与明細、税理士又は公認会計士の作成した証明書等（家計急変後）

##### ウ 保護者等の扶養親族の人数・年齢が確認できる書類

例：扶養親族分の健康保険証の写し、扶養親族の記載が省略されていない課税証明書等

※国民健康保険加入者等で保険証で扶養の確認ができない方については、世帯全員の住民票（令和4年7月1日以降に発行された続柄記載有り・マイナンバー記載無しのもの）及び扶養誓約書（様式3号）を添付してください。

なお、兄弟姉妹が保護者等と住所が異なる場合は、住民票については当該兄弟姉妹の分のみで構いません。

## 2 受付後の事務

- (1) 奨学給付金受給申請一覧表（別記第4号様式又は第4号様式の1）の作成  
申請する全員分について、記入例を参考に作成してください。

※ 奨学給付金受給申請一覧表については、電子データでの提出もお願いしています。データ提出時に氏名・住所が私立学校等の外字登録で入力された文字について、県で文字を正確に認識できない事例があります。

外字登録された文字については、差し支えない範囲で通常の文字（外字ではない文字）で入力くださるようお願いします。

※ 支給額算定において端数が生じた場合、小数点以下は切捨てとなります。

- (2) 休学及び復学予定証明書（様式1号）の作成

基準日現在、病気その他やむを得ない理由により休学している生徒で、その期間が短期間（6か月以内で当該年度内の復学が見込まれるもの）であり、保護者等が申請する場合は、作成してください。

- (3) 個人対象要件証明書（専攻科のみ）（様式10号または様式11号）

申請者について、様式に記載されている要件に該当していない旨記載してください。なお、要件に該当がある申請者についてはやむを得ない事由がある場合を除き支給の対象にはなりませんのでご注意ください。

- (4) 保護者等に税の修正申告や税額の更正決定があった場合

支給額が変更になる場合がありますので、必ず県にご連絡をお願いします。

- (5) 書類送付

【送付先】 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

鹿児島県 総務部 学事法制課 私立学校係

【送付するもの】

「奨学給付金受給申請一覧表」及び「保護者等からの提出書類一式」

※ 「奨学給付金受給申請一覧表」については、電子メールによりデータでの提出をお願いします。 メールアドレス：[gbgakkou@pref.kagoshima.lg.jp](mailto:gbgakkou@pref.kagoshima.lg.jp)

## 3 申請書類の審査結果の送付

提出された申請書類により県で審査を行い、受給の可否について結果通知文を学校に送付しますので、申請者に配布してください。

## 4 給付金の支払い

12月頃（予定）に鹿児島県から直接、申請者の口座に支払われます。

家計急変世帯については申請時期により12月以降の給付となる場合があります。

※ 一次申請期限以降、二次申請期限までに申請した場合、12月以降の給付となります。

※ 申請書等の記載の不備や確認を要する場合は、支給時期が遅れたり、支給できないことがあります。

## 5 学校設置者が代理受領する場合の事務

- (1) 代理請求書等の提出

学校の代理受領分については、「3 申請書類の審査結果の送付」にある結果通知文の到着後に奨学給付金代理請求書（様式5号）及び奨学給付金代理請求一覧（様式6号）を作成し、鹿児島県総務部学事法制課私立学校係に提出する。

- (2) 給付金の支払い

(1)の請求書等の提出後に鹿児島県から学校設置者の口座に支払われます。

(3) 学校納付金等との相殺等

鹿児島県からの支払後、速やかに保護者等の学校納付金等との相殺を行うとともに、その結果については、奨学給付金相殺通知書(様式7号)を作成し、保護者等に通知してください。

また、相殺後、余剰金が生じた場合は、速やかに保護者等に支給してください。

なお、余剰金を、保護者等に直接支給した場合は、奨学給付金受領書(様式8号)を保護者等から徴しておいてください。

6 その他

申請書等の必要書類の様式については、鹿児島県のホームページからダウンロードしてください。

【ホームページアドレス】

<https://www.pref.kagoshima.jp/ab04/kyoiku-bunka/school/shiritu/kyuhukin.html>

7 問合せ先

鹿児島県 総務部 学事法制課 私立学校係

住所：〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1

電話：099-286-2146(直通)

奨学給付金受給申請一覧表

基準日現在、本校に在籍する下記の生徒の保護者等から提出された、奨学給付金受給申請書及び関係書類について、別添のとおり取りまとめたので提出します。  
なお、下記の生徒は「高等学校等就学支援金の支給に関する法律」に基づく就学支援金、高等学校等修学支援事業費補助金（学び直しへの支援）の支給対象者又は高等学校等修学支援事業費補助金（専攻科の生徒への修学支援）交付要綱（令和2年4月1日文科科学大臣決定）第3条に規定する専攻科支援金の補助要件を満たす者が支給対象者です。

すべての書類の申請者名と住所が一致しているか確認してください。  
(給付金の振込先の名義も申請者と同一の必要があります。)

生徒氏名、保護者等氏名又は住所に高等学校等において外字登録された外字を使用した場合は備考欄に通常の字体を記入してください。

基準日		7月 1日			課程		全日制													
番号	受給対象 生徒氏名	生年月日	学年	入学年月日	フリガナ 保護者等氏名	住 所		受給区分					受給見込額	支払 方法	振 込 先					考
						郵便番号	市町村名・番地等	1 生活 保護	2 通信 制	3 第1予 以降	4 第2予 以降	5 専攻 科			金融機関名	本・支店名	預金 種別	口座番号	口座名義	
1	奄美 花子	H18.6.1	1	R4.4.1	アマミ ウメコ 奄美 梅子	000-0000	〇〇市〇〇1丁目1-1			○			100,950	振込	〇〇銀行	〇〇支店	普通	000000	アマミ ウメコ	
2	鹿児島 太郎	H18.5.1	1	R4.4.1	カゴシマ ジロウ 鹿児島 次郎	000-0000	〇〇市〇〇2丁目1-1	○					39,450	振込	〇〇銀行	〇〇支店	普通	000000	カゴシマ ジロウ	児／×
3	△△ △△	H18.8.1	1	R4.4.1	△△ ▲▲	000-0000	〇〇市〇〇町1-1				○		114,000	代理	〇〇組合	〇〇支店	普通	000000	△△ ▲▲	
4	■■ ■■	H17.12.1	2	R3.4.1	■■ □□	000-0000	〇〇市〇〇町1-1				○		152,000	振込	〇〇銀行	〇〇支店	普通	000000	■■ □□	休学
5																				
6																				
7																				
8																				

合は備考欄に通常の字体を記入してください。

基準日現在で休学している者の場合は、別紙「休学及び復学予定証明書」（様式1号）を添付してください。

通信制・専攻科課程の生徒においては、受給区分が「1生活保護」、「2通信制」または「5専攻科」のどちらかになる点に御留意ください。例えば、生活保護世帯で通信制課程に通う生徒であれば、生活保護の受給区分のみ選択してください。

通信制・専攻科課程の生徒においては、受給区分が「1生活保護」、「2通信制」または「5専攻科」のどちらかになる点に御留意ください。例えば、生活保護世帯で通信制課程に通う生徒であれば、生活保護の受給区分のみ選択してください。

基準日現在で休学している者の場合は、別紙「休学及び復学予定証明書」（様式1号）を添付してください。

(注)

1 基準日欄は、7月1日(7月2日以降に入学が認められている場合は、その定められた日)を記入してください。課程欄は、全日制、通信制、定時制、専攻科のいずれかを記入してください。

2 生徒氏名、保護者等氏名又は住所に外字登録された外字を使用した場合は、備考欄に通常の字体を記入してください。

3 受給区分欄は、該当するいずれかの区分に○を記入してください。(1：生活保護(生業扶助)受給世帯に扶養されている高校生等、2：1以外の高校生等で通信制の高等学校等に在学する高校生等、3：1以外の高校生等で通信制以外の高等学校等に在学する高校生等(次の4の場合を除く。)、4：1以外の高校生等で2人目以降の通信制以外の高等学校等に在学する高校生等及び当該世帯に扶養されている高校生等以外に15歳(中学生を除く。))以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯の通信制以外の高等学校等に在学する高校生等、5：専攻科に在学する高校生等)

4 支払方法欄は、保護者等への口座振込の場合は「振込」、学校設置者への代理受領の場合は「代理」と記入してください。

5 支払方法が、保護者等への口座振込の場合は、振込先欄も記入してください。

6 基準日現在で休学している生徒の場合は、備考欄に休学と記載の上、鹿児島県私立高等学校等奨学給付金事務処理要領に定める「休学及び復学予定証明書(様式1号)」を作成し、申請書に添付してください。

7 住所の市町村名・番地等欄は、課税証明書等又は住民票等に記載された住所(建物表記もすべて含める。)を記入してください。

奨学給付金受給申請一覧表

基準日現在、本校に在籍する下記の生徒の保護者等から提出された、奨学給付金受給申請書及び関係書類について、別添のとおり取りまとめたので提出します。  
なお、下記の生徒は家計急変による経済的理由から保護者等全員の道府県民税所得割及び市町村民税所得割が非課税である世帯に相当すると認められる者が支給対象者です。

R4.7.1までに家計が急変した世帯の基準日はR4.7.1になります。  
R4.7.2以降に家計が急変した世帯分については、その都度月ごとに作成し、7月1日基準日分とは別に提出してください。

課程		全日制																				
番号	受給対象 生徒氏名	生年月日	学年	入学年月日	フリガナ 保護者等氏名	住 所		受給区分					家計 急変月	基準日	受給見込額	支払 方法	振 込 先					備考
						郵便番号	市町村名・番地等	1 生活 保護	2 通信 制	3 第1子	4 第2子 以降	5 専攻 科					金融機関名	本・支店名	預金 種別	口座番号	口座名義	
1	奄美 花子	H18.6.1	1	R4.4.1	アミ ウメコ 奄美 梅子	000-0000	〇〇市〇〇1丁目1-1			〇			R4. 1	R4.7.1	100,950	振込	〇〇銀行	〇〇支店	普通	000000	アミ ウメコ	
2	鹿児島 太郎	H18.5.1	1	R4.4.1	カゴシマ ジロウ 鹿児島 次郎	000-0000	〇〇市〇〇2丁目1-1	〇					R4. 2	R4.7.1	39,450	振込	〇〇銀行	〇〇支店	普通	000000	カゴシマ ジロウ	児／×
3	△△ △△	H18.8.1	1	R4.4.1	△△ ▲▲	000-0000	〇〇市〇〇町1-1				〇		R4. 3	R4.7.1	114,000	代理	〇〇組合	〇〇支店	普通	000000	△△ ▲▲	
4	■■ ■■	H17.12.1	2	R3.4.1	■■ □□	000-0000	〇〇市〇〇町1-1			〇			R4. 3	R4.7.1	134,600	振込	〇〇銀行	〇〇支店	普通	000000	■■ □□	休学
5																						
6																						
7																						
8																						

(注)

1 基準日欄は、申請のあった月の翌月(家計が急変した日が申請のあった月の1日の場合は、申請のあった月)の1日を記入してください。課程欄は、全日制、通信制、定時制、専攻科のいずれかを記入してください。

2 生徒氏名、保護者等氏名又は住所に外字登録された外字を使用した場合は、備考欄に通常の字体を記入してください。

3 受給区分欄は、該当するいずれかの区分に○を記入してください。(1:生活保護(生業扶助)受給世帯に扶養されている高校生等、2:1以外の高校生等で通信制高等学校等に在学する高校生等、3:1以外の高校生等で通信制以外の高等学校等に在学する高校生等(次の4の場合を除く。)、4:1以外の高校生等で2人目以降の通信制以外の高等学校等に在学する高校生等及び当該世帯に扶養されている高校生等以外に15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯の通信制以外の高等学校等に在学する高校生等、5:専攻科に在学する高校生等

4 支払方法欄は、保護者等への口座振込の場合は「振込」、学校設置者への代理受領の場合は「代理」と記入してください。

5 支払方法が、保護者等への口座振込の場合は、振込先欄も記入してください。

6 基準日現在で休学している生徒の場合は、備考欄に休学と記載の上、鹿児島県私立高等学校等奨学給付金事務処理要領に定める「休学及び復学予定証明書(様式1号)」を作成し、申請書に添付してください。

7 住所の市町村名・番地等欄は、課税証明書等又は住民票等に記載された住所(建物表記もすべて含める。)を記入してください。

【記載例】3 奨学給付金代理請求書(様式5号)

鹿児島県知事 殿

学校設置者  
住所 鹿児島市鴨池新町1234  
名称 学校法人〇〇学園  
代表者名 理事長 □□□□

奨学給付金代理請求書

鹿児島県私立高等学校等奨学給付金支給要綱第 6 条に基づき支給の決定を受けた、〇〇〇〇外\*人の奨学給付金について鹿児島県私立高等学校等奨学給付金事務処理要領第 6 の規定により下記のとおり請求します。

記

請求金額 金 508,800 円也

学校名	金 額	備 考
〇〇高等学校	508,800	
合計	508,800	

奨学給付金代理請求一覧（様式 6 号）も併せて作成してください。

口座名義（カナ）は、正確な名義を確認して御記入ください。

振込先金融機関	〇〇 銀行 □□ 支店
預金種別	普通 当座
口座番号	*****
口座名義(カナ)	が け 〇 〇 が け ン

奨学給付金代理請求一覧

【記載例】4 奨学給付金代理請求一覧(様式6号)

学校設置者	学校法人〇〇学園
学 校 名	〇〇高等学校

番号	受給対象 生徒氏名	学年	保護者等氏名	受給区分					代理請求額	備考
				1 生活 保護	2 通信制	3 第1子	4 第2子 以降	5 専攻科		
1	★★ ★★	1	★★ ☆☆	○					39,450	
2	〇〇 〇〇	1	〇〇 ●●			○			100,950	
3	×× ××	1	×× ××				○		114,000	
4	□□ □□	1	□□ ■■	○					39,450	
5	△△ △△	1	△△ ▲▲				○		114,000	
6	◇◇ ◇◇	1	◇◇ ◆◆			○			100,950	
計									508,800	

記入例は全日制課程の学校の代理請求の例となっています。

- (注)
- 1 学校ごとに作成してください。
- 2 受給区分欄は、該当する区分に○を記入してください。
- 1：生活保護（生業扶助）受給世帯に扶養されている高校生等

2：1以外的高校生等で通信制高等学校等に在学する高校生等

3：1以外的高校生等で通信制以外の高等学校等に在学する高校生等（次の4の場合を除く。）

4：1以外的高校生等で2人目以降の通信制以外の高等学校等に在学する高校生等及び当該世帯に扶養されている高校生等以外に15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる世帯の通信制以外の高等学校等に在学する高校生等

5：専攻科に在学する高校生等



【記載例】2 休学及び復学予定証明書(様式1号) 令和 年 月 日

鹿児島県知事 殿

〇〇高等学校 校長 □□□□

休学及び復学予定証明書

本校に在籍する高校生等について、下記のとおり休学しており、当該年度内に復学予定（休学期間満了日の翌日）であることを証明します。

記

高校生等	氏 名	□□ □□
	学科名	□□科
	学 年	2 学年
休学期間		令和4年 6 月 2 日 ～ 令和4年 7 月 1 5 日

【記載例】5 奨学給付金相殺通知書(様式7号)

令和 年 月 日

★★ ☆☆ 様

学校法人〇〇学園  
理事長 □□□□

奨学給付金相殺通知書

あなたに支給される奨学給付金は、鹿児島県私立学校等奨学給付金支給要綱第8条の規定により、あなたから提出のあった奨学給付金委任状に基づき、下記のとおり学校徴収金等と相殺を行いましたので通知します。

記

保護者等氏名	★★ ☆☆	
生徒氏名	★★ ★★	
学校名	〇〇高等学校	
学年	1 年	
①支給決定額（年額） （代理受領額）	5 2 , 6 0 0 円	
②相殺額（A + B）	5 2 , 6 0 0 円	
A 学校徴収金	5 0 , 0 0 0 円	(内訳) 修学旅行費 30,000円 教材費 10,000円 PTA会費 10,000円
B 諸会費	6 0 0 円	(内訳) 生徒会費 600円
保護者等支給額（①－②）	2 , 0 0 0 円	

様式8号

【記載例】6 奨学給付金受領書(様式8号)

学校法人 ○○学園  
理事長 □□□□ 殿

奨学給付金受領書

一金 2,000 円也

奨学給付金	52,600	円
相殺額	50,600	円
残額(受領額)	2,000	円

上記金額を、奨学給付金として受領しました。

年 月 日

受領者住所 鹿児島市○○○1-2

氏名 ★★ ☆☆

生徒氏名 ★★ ★★

【記載例】7 奨学給付金受領書(様式10号)

個人対象要件証明書 (専攻科のみ)

学校名	〇〇高等学校
-----	--------

下記の者は、            年    月    日現在、以下のア～ウのいずれにも該当していないことを証明します。

- ア 退学，停学（三か月以上）の処分を受けた者
- イ 前年度における習得単位数が当校の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者
- ウ 前年度における出席率が5割以下の者

通し 番号	学 年	課 程 学 科 等 名	氏 名	備 考
1	1 年	〇●科	薩摩 太郎	
2	2 年	〇●科	〇〇 〇〇	
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				

※ア～ウのいずれかに該当する者で、災害，疾病その他のやむを得ない事由がある場合は、以下に記載すること。

通し 番号	該 当 要 件 (ア～ウ)	学 年	課 程 学 科 等 名	氏 名	やむを得ない事由
1	イ	2	●〇科	□□ ■■	〇〇による入院，自宅療養のため
2					
3					
4					
5					

年            月            日

〇〇学校長            △△    ▲▲

個人対象要件証明書（専攻科のみ）

下記の者は、      年    月    日現在、以下のとおりであることを証明します。

氏    名	(ふりが な)	さつま	たろう		
	姓	薩摩	名	太郎	
学校名 課程・学科等名	〇〇高校    〇●科			学    年	2 年

(該当する方に✓をすること)

- ☒    以下のア～ウのいずれかに該当します。(ア～ウのうち該当するものに○を付すこと)
- ☐    以下のア～ウのいずれにも該当しません。

ア 退学，停学（三か月以上）の処分を受けた者

イ 前年度における習得単位数が当校の定める当該年度の標準習得単位数の5割以下の者

☒ 前年度における出席率が5割以下の者

※ア～ウのいずれかに該当する者で，災害，疾病その他のやむを得ない事由がある場合は，  
以下に具体的な状況を記載すること。

年            月            日

〇〇学校長      △△    ▲▲